

# 4

## 第一志望か滑り止め受験かがチェックされる

入学願書に志望理由を書かせるだけでなく、面接でも志望理由を聞くのは、どれくらい本気で入学を希望しているかを知りたいためです。保護者面接の最大の狙いはこの点にあると思っただけでしょう。願書を提出しているのだから本気で入学したいに決まっていると思うかもしれませんが、学校側はそう素直には受け止めてくれません。面接官の前で父親がどれほど熱弁を振るっても、滑り止め受験とか腕試しというケースが少なくないからです。第一志望校が合格すれば辞退することがわかっている保護者をあつさり合格させるかどうか、やや疑問です。

本気かどうかを見分ける手がかりの一つになるのが志望理由です。学校説明会や運動会などの催し物にはすべて参加した、登下校中の生徒を何度も観察した、その上で、わが子を御校で学ばせたいというのであれば、いちおう入学する気があると推測できるでしょう。学校案内を丸暗記したような答え方であれば、本命校ではないかもしれないと疑問符がつきます。「通り一遍の志望理由ではダメです」と幼児教室などの塾が口を酸っぱくして指導するのも、志望校研究の度合いが面接の合否を左右するからです。

志望理由を聞かれたときの二通りの答えを紹介します。

(志望理由A)

「仏教精神を基調とした人間教育によって、品格と知性を兼ね備えた人を創る」という教育方針に深く感動いたしました。人間性豊かな教師が児童の豊かな情操を育み、そして専門性の高い教師が児童に高い学力を身につけさせるという環境のもとで、わが子をご指導いただきたいと願ひ志望いたしました。

(志望理由B)

学校見学会に参加させていただいた時、「友達力」という標語がいたる所に掲げられているのを拝見いたしました。友達と共に学ぶことから、他者を敬う心、思いやる心、そして、自分を知ることができると思い、大変魅力に感じました。そして、生徒さんの授業に対する真剣な態度や休憩時間の活きとした表情、来校者に対する礼儀の良さ、案内をしていたいただいた先生方の暖かさから、充実した学園生活が伝わってまいりました。感受性の豊かな小学生の時期に、伝統ある貴校で情操教育、読書、自然体験を通して豊かな心を育ませていただきたいと願ひ志望いたしました。

志望理由Aの場合、学校説明会に参加して、校長の話を聞いたのか、授業参観をしたのか、教師の指導、児童の様子などについてはまったく触れていません。本気で入学する気持ちがあったとしても、この答え方では熱意は伝わりません。

志望理由Bは、学校見学会に参加したときに感じたことをきめ細かく話しています。どちらも子どもが成績が合格圏内に入っていた場合、保護者面接での評価が合否を分けることになるでしょう。

# 5

## モンスターペアレントと誤解されると不利

学校側がもつとも神経をとがらせていることは「困った保護者」です。その対応に苦慮しているケースが多いのです。「困った保護者」などというと、気分を害するかもしれませんが。「権利意識が強い」と言い換えてもいいかもしれませんが、やたら学校に苦情やクレームを持ち込む保護者が増えているのです。教育方針に関して「注文」をつけるというのも、学校側にとっては「困った保護者」なのです。「身勝手な保護者」は公立の小学校や中学の話であって、私立ではそんな保護者はいないと思ってるかもしれませんが。しかし、そうでもないのです。「うちの子のテストの成績が落ちたのは教師の指導法に問題があるのではないか」「ケンカをして泣かされて帰って来たけれど、学校はどんな対応をしているか」といった苦情・クレームは私立でもけっこう多いのです。

苦情・クレームではないのですが、「お弁当をつくるのが大変だから、給食にしてもらえないか」と相談してきた保護者もいるそうです。また、「保護者会には万難を排して出席します」「仕事よりも学校行事への出席を優先するつもりです」と面接のときに言い切っていた保護者が1年に一度も顔を見せなかったという例は少なくないのです。

このため、保護者面接では、「困った保護者」かどうかもチェックされていることを知っておく必要

があります。

とは言っても、第一印象や言葉のやりとりを通して、「困った保護者になるかもしれない」という程度のものでしょう。たとえば、「なぜ私立に通わせたいか」と聞かれて、公立の悪口を言うようだと用心されるかもしれません。学校行事への出席を問われたときに、「万難を排して」「最優先する」等の決意だけでなく、「代診を確保している（母親が歯科医師のケース）」と答えた保護者のほうが信頼できることは言うまでもありません。

あるお母さんは、志望理由の中で、「これからの時代、学校、家庭、地域が一丸となって子どもを育てていくことがいつそう大切となってくるにちがいありません。親として、そうあつて欲しいと切に願っております。学校は学校、親は親という一方通行の関係ではなく、親にも積極的に学校に関わってもらいたいという貴校の姿勢は、精一杯学校に協力したいと考える私どもとしましても、これほど嬉しいことはありません」と答えています。

「御校のご指導のもとに」「学校と家庭が一体となつて」など、協力姿勢の表現方法はいろいろありますが、このお母さんの場合、一歩踏み込んで、「精一杯学校に協力したいと考える私どもとしましても、これほど嬉しいことはありません」とまで言い切っています。面接官にはグツとくる箇所です。

「権利意識の強い保護者」「身勝手な保護者」が増えた……という時代背景を考えると、志望理由である子どもの教育方針であれ、子どもの教育は学校と家庭の二人三脚で臨むという姿勢を強く滲ませる必要があります。

# 3

## 面接攻略のカギ●面接官の興味を引く材料を盛り込む

保護者面接では願書の記載事項をベースにして質問されますから、何が質問されるかは願書しだいということになります。志望理由AとBをご覧ください。

### 志望理由A

学校説明会にお伺いした折に、校長先生の「伝統を継承しつつ、新しい教育理念に向かって努力する」というお話に深く感銘いたしました。とくに児童一人ひとりの個性を尊重するという指導方針は、私どもの教育方針と一致しており、ぜひとも御校で親子共々学ばせていただきたいと考え志願いたしました。

### 志望理由B

私どもは、他愛精神にあふれた人に成長してほしいと願い、奉仕や感謝の心を大切に育てて参りました。2歳から2年間の海外生活のほか、自然や動植物とのふれあい、奉仕活動、家事の手伝いなど、豊かな体験を重ねて参りました。貴校の「カトリック教育」「総合教育活動」が娘の心をよりよく育て、生きる力を与えて下さるものと確信し、志願させていただきました。

志望理由Bには、「海外生活」「自然や動植物とのふれあい」「奉仕活動」「家事の手伝い」など、質問材料がふんだんに盛り込まれているだけでなく、どんな家庭環境のもとで育ったのかが推測できる回答になっています。もし面接官が「奉仕活動」に興味を持てば、どんなことをやっているかと質問すると思います。

Aはどうかというと、「校長先生の話に感銘した」も「児童一人ひとりの個性を尊重するという指導方針」も、そもそも自分の学校のことですから、面接官は改めて聞きたいとは思わないでしょう。つまり、質問材料がありません。

Aには、面接官の興味・関心を引く材料がありませんから、「本校のことはどんなきっかけで知りましたか」とか「本校を志望するキメ手は何でしたか」と志望理由に関連したことを聞いてくるかもしれません。あるいは、「学校説明会の感想をお聞かせください」と別の質問に切り替えることも考えられます。学校説明会にきちんと出席していて、具体的な材料を盛り込んで説明できれば、志望理由の曖昧さは挽回できますが、学校説明会に出席していないときは、感想を聞かれたら困るという不安定な状況に追い込まれることになります。

面接官の興味・関心を引く材料が盛り込まれていれば、一問一答の流れをこちらに引き寄せることもできます。しかし、面接官にリードされる形での一問一答は、何が質問されるかわからないという点で不安が残ります。この違いは大きいでしょう。

# 8

## 面接攻略のカギ●ワンフレーズ話法のすすめ

上手な答え方のコツは「一呼吸の長さ」です。長くなつてはいけません。なぜイケナイかというと、言葉のキャッチボールができないのです。文字数にしていっぺんに300字も400字もしゃべつたら会話になりません。それに聞いているほうは記憶に残りません。こちらが一生懸命に話していても、相手は次の質問を何にするかに関心が移っています。

小泉元総理の「ワンフレーズ」話法が聞き手にインパクトを与えたのは「簡潔・明瞭」だからです。とくに最初の質問に対しては、一呼吸で答えられる長さがベストと思つてください。以下のような答え方なら、文字通り「一呼吸」です。

——本校のどんな点に興味をもちましたか？

「中学の受験指導に対するバックアップ体制が万全だと思いました」

——なぜそう思いましたか？

「御校の場合、○年生のときから先取り学習がスタートしていると聞いています。6年生の2学期終了時点で小学校教育の基礎を終えることができ、3学期の大半は受験指導をしていただけるという点に魅力を感じます」

—— 志望理由をお聞かせください。

「たまたま、御校の教育がいかに素晴らしいかを目の当たりにする機会がありました」

—— どんな場面でしたか。

「駅前で御校の生徒が泣いていました。落とし物をしたか道に迷ったかわかりませんが、数人の上級生らしい女の子が泣いている子に話しかけていました。しばらく成り行きを見ていたら、上級生の1人が電話をかけていました。お母さんがすぐ来るから、お姉ちゃんと一緒に待っていてようねと聞こえてきました」

—— もし、本校に通学するとなると一人で通わせることができますか？

「もう3回ほど子ども1人でこの学校に来させています」

—— 危険なところはなかったですか？

「家から最寄り駅までは子どもの足で10分です。乗り換え駅は1つです。駅から学校までは徒歩10分ですが、危険な場所はありません。もし、切符をなくしたり乗換駅を間違えたときはどうするかは教えてあります」

どちらのケースも、質問に対して、簡潔・明瞭に答えていることがわかります。

もう一つのポイントは、もっと聞いてみたいと相手に期待感を抱かせる回答になっている点です。



もし、最初の質問に対して、御校の教育理念がどのようという答え方をすると、試験官はうんざりすると思います。みんなが同じような答え方をするからです。面接時間は10分、父親への質問はせいぜい2〜3問です。いきなり核心に入ったほうが賢明です。

「しゃべりつづける」が面接の不安をやわらげていることは理解できますが、簡潔に答えた後はぐつと我慢してください。しゃべればしゃべるほど、こちらの言いたいことは伝わらないと思ってください。

最初の質問にどう答えるか。これで面接の成否はほぼ決まります。

相手が思わず、えっ？ なぜ？ どうして？ と身を乗り出すような答えを準備できれば面接の主導権を握ることができます。

こう答えれば、さらにこういう質問が出る、そうしたらこう答える……ちょうど将棋や囲碁のように先読みする必要があります。それが可能かどうかはこちらの売り込み材料しだいです。

「志望理由をお聞かせください」

sample-1

「新奇に走らず、旧習にとらわれず、教育の基礎としての人間の育成」という御校の教育方針に深く感銘いたしました。とくに校長先生のお話の中に出てくる「自分の目で確かめ、自分の頭で考える自発的、創造的な学習態度を重んじ」という指導方針は、幼児期の学習は体験が大事というわが家の教育方針とも合致しており、ぜひとも御校で学ばせたく志願いたしました。

sample-1 comment

\* 志望校の教育方針+家庭の教育方針の一致という典型的な志望理由です。志望理由を問われて一番多い答えがこのパターンです。

\* この志望理由の弱点は、どんな考え方で子どもを育ててきたか、具体的なイメージがわからない点にあります。前半を大幅に省略して、「幼児期の学習は体験が大事」という部分を具体的なエピソードを添えて説明できると説得力のある志望理由となります。

sample-2

志願者の父である私は、父から医院を引き継ぎ、地域医療活動しております。私の父も祖父も医者でしたが、私が父や祖父から受け継ぎ、息子にも教えてきたことは自力で生きるという姿勢です。是非とも貴校にてさらに高い志を持ちながら、多くを学び、人間形成の土台を培い社会の根幹を担う人間となるようご指導をお願いしたく志願させていただきました。

sample-2 comment

\* 第4章「この一言が面接官の心を動かした」をご覧ください(94ページ)。

sample-3

私どもは、他愛精神にあふれた人に成長してほしいと願い、奉仕や感謝の心を大切に育てて参りました。2歳から2年間の海外生活のほか、自然や動植物とのふれあい、奉仕活動、家事の手伝いなど、豊かな体験を重ねて参りました。貴校の「カトリック教育」「総合教育活動」が娘の心をよりよく育て、生きる力を与えて下さるものと確信し、志願させていただきました。

sample-4

私どもの娘は、2歳半よりスイミングを習わせ、現在はビート板を使って18mプールを6〜7往復するまでに成長しています。また、最近エレベータで次に乗る人のために「開」のボタンを押して、「何階ですか」と尋ねるなど、「思いやり」や「いたわり」の気持ちが生えつつあると感じます。「心」を育てる最も大切な時期を、娘の成長に合わせたきめ細かい教育・指導を一貫して学べる御校の下で、親子一緒にご指導いただきたいと、入学を強く希望致しました。

sample-5

昨年に引き続き、貴校の学校説明会に伺いました。貴校の学習環境の豊かさ、異学年の交流が盛んであること、

sample-3 comment

\*最初にわが子はどんな生き方をしてほしいかを述べていますから、後に続く「奉仕や感謝の心を大切に育てる」部分が素直に受け止めることができます。

\*「海外生活」「奉仕活動」など質問材料が多く盛り込まれている志望理由になっています。

sample-4 comment

\*「2歳半よりスイミングを習わせ、現在はビート板を使って18mプールを6〜7往復するまでに成長しています」の部分だけで、志望校の教育方針と家庭の教育方針の接点となります。

\*スイミングを通して、「頑張る精神力」「挑戦意欲」「達成感」などを身につけているのではないかと推測できます。

\*エレベータの「開」「閉」はどんなときに押すのかが出題されたケースがあります。「社会性」を早くから教えていることがわかります。

sample-5 comment

\*最初に、2年続けて学校説明会に参加したことで熱意は伝わります。

志望理由をお聞かせください。

父の会や母の会の協力体制が充実しているだけでなく、いろいろな場面で、すべての先生が関わっている姿勢にこころを打たれました。また、生徒の仲がよく、学校全体が家族のように愛に包まれているという点が強く印象に残りました。貴校ならば、学校と家庭が連携して、子供を育てていけると確信致しました。

sample-6

自由闊達さの中に芯の通った精神を養うという教育方針を大事にされている伝統校として、御校のことは学生時代から存じ上げていました。子どもが生まれたとき、我が子を御校で学ばせるには、どんな育て方をしたらいいかと考えてまいりました。生後7か月の赤ちゃんを抱えて、御校の児童の登下校の様子を拝見したりしました。また学校説明会にも3年連続して参加させていただき、志望校の選択は間違っていなかったと確信いたしました。

\*わが子を預けることになるかもしれない……そういう目でしっかりと観察していることが面接官によく伝わると思います。

\*「学校と家庭が連携して、子供を育てていけると確信」という部分はアピールポイントになります。

sample-6 comment

\*第4章「この一言が面接官の心を動かした」をご覧ください(98ページ)。

## sample-7

奉仕や感謝の心を大切に育てて参りました。卵アレルギーを持つお友達が遊びに来たときには、卵を使っていないお菓子にしてほしいと気遣いをしたり、また地震や風水害等で困っている人のニュースを知ると、貯金していたお年玉の一部を献金したいと言いつつ出すなど、心のやさしい子どもに育つたと思います。御校でのキリスト教による人間形成を重んじる教育の中で、心豊かに良き人生を送るための基盤を培ってほしいと考え、志願致しました。

## sample-8

志願者の父親は、子どもが生後3か月のときに、勤務先の工場内での事故が原因で亡くなりました。この子を抱いて、俺が卒業した学校に入りたいと言っていたときのうれしそうな顔が忘れられません。高校までの12年間はとても楽しかった、自分という人間の基礎はここでできたと言っていました。何とか夫の遺志を実現させてあげたいと思います。現在、私の両親と同居しておりますが、父親がいけないという理由もあって、躰けや物事の善悪に関しては厳しく育ててきたつもりです。また、経済面については、夫の元の勤務先からの補償金のほか、多少の蓄えもありますことをつけ加えさせていただきます。

## sample-7 comment

\*第4章「この一言が面接官の心を動かした」をご覧ください(100ページ)。

## sample-8 comment

\*志望理由に関して、たとえば、学校説明会に出席しているかどうかにも触れていないなど、具体性に乏しいとマイナス評価する面接官は少ないと思いますが、亡き夫が卒業した学校だから：：で言い尽くされています。学校のことがどれほど理解されているかは別に質問すればいいことです。

\*「どんな子に育てられたのか」「経済的な裏付けはどうか」など、面接官が真正面から聞きにくいことを先取りして答えています。この点、好感をもたれるでしょう。

志望理由をお聞かせください。

sample-9

私は、〇〇県の〇〇海に面した田舎で野山を走り回るような環境で育ちました。たくさんの自然や誰でもわが子のように叱り、見守ってくれる人々に囲まれ、今の私の根つことなる土壌や感性が育まれたと思っています（中略）。私は学生時代、相撲をしておりましたので、家の庭には砂地と鉄砲柱を作りました。毎朝食事前に、父子共々上半身裸・裸足になり、さらしのまわしを締め、相撲の基本動作をしています。礼儀作法は、日常から親も率先して気持ちの良い挨拶をするように心がけていますが、土俵に上がる時、終了する時に「礼」だけは元気に正しくするようにしています。まだ技や強い筋力をつける年齢でないので、楽しく運動をしています（中略）。貴校では、12年間を同一校舎で過ごすことが出来ます。お兄さんやお姉さんへの憧れをイメージしやすく、また大学までの総合学園の、より専門的な本物にも身近に触れることが出来る事は、大変すばらしい環境だと思います。

sample-9 comment

\*第4章「この一言が面接官の心を動かした」をご覧ください（96ページ）。

sample-10

御校の○○○○という教育方針に共感しております。勝手な解釈かもしれませんが、この教育方針の根底にあるのは他愛精神だと思っています。医師という職業は、体力・気力ともう一つ、「犠牲的精神」がなければやっていけません。己を犠牲にしても病める患者さんに尽くすという心構えが不可欠です。医師とはそうあるべきだと思っております。わが子は一人っ子です。できれば私の後を継いでほしいと思っておりますが、それには御校のものと人に尽くすという生き方が、つまりは己の幸せになるといふことを導いていただきたいと考え、志願しました。

sample-10 comment

\* 志望理由は母親が書くケースが多いのですが、男親らしさがブンブンにおつてくるような志望理由です。  
 \* 男親としての仕事観や職業に対する使命感を述べた上で、わが子に後を継いでほしい、それには御校の教育方針のもとで学ばせる必要があるという構成になっていきます。説得力のある志望理由です。  
 \* 志望校の教育方針の根幹は「他愛精神」だと「勝手な解釈」と釈明していますが、些細な問題です。「己を犠牲にしても病める患者さんに尽くす」という大きな使命感に対して、本校の教育方針とは違うという面接官はいないでしょう。

本校は第一志望ですか。

sample-1

むろん、御校が第一志望です。「困苦と欠乏に耐え、進んで鍛錬の道を選ぶ、気力のある少年以外はこの門をくぐってはならない」という創立以来の精神におおいに共感しております。息子が3歳のときから、月に1回、ハイキングや簡単な山登りに連れ出しています。頑健な心と肉体という器をつくらなければ頭でっかちの人間になっってしまうと考えてのことです。

sample-1 comment

\*第4章「この一言が面接官の心を動かした」をご覧ください(102ページ)。  
\*「ほかに受験しますか」と聞かれたら、「試験に慣れるために」でいいでしょう。あくまでも本校が第一志望であることを強調してください。

sample-2

受験は御校1校だけです。小中高の教育課程を4年ずつに区切った4・4・4制とした思い切った試みにおおいに興味をもちました。御校の受験に失敗したときは公立に通わせませす。

sample-2 comment

\*本来、私学の受験とはこうあるべきだと思います。受験するのは1校であり、失敗したときは公立に通わせると言い切っていますから、面接官としては、目の前の保護者から合格させる材料を必死に探すと思います。



「ご主人の志望理由に付け加えることはありますか（母親に対して）」

sample-1

願書を書く前に夫と幾晩も話し合いました。また、御校の学校説明会や公開行事には夫とともに出席させていただきますでしたが、私も夫同様に御校の充実したカリキュラムに魅力を感じております。夫の話にあえてつけ加えますと、校長室の前に飾られていた児童の生け花を拝見しましたが、よくぞここまで指導されたものと先生方のご努力に頭が下がります。こういうことが伝統の重みなのかと感じ入りました。

ample-1 comment

\*単に、「夫と同じです」と答えるのではなく、「夫と幾晩も話し合いました」「学校説明会や公開行事には夫とともに出席させていただきました」とさりげなくPRしていること、そして、「あえてつけ加えます」と父親とは別の視点から志望理由を答えている点がいいですね。

\*父親に対して志望理由などを聞いた後、いきなり母親に向けてこの質問が出るケースが増えています。その逆もあります。どちらに質問されても答えられるようにしておいたほうがいいでしょう。

sample-2

主人とよく話し合っていることは、娘にはきょうだいがいないため、御校の異学年交流の中でお兄さんやお姉さんからたくさんのお話を学ばせてもらえればたいへんうれしく思います。子どもが上の学年になったときに、教えていただいたことを、下の学年の子どもたちにも伝えるようになってもらいたいと考えております。

sample-2 comment

\*母親にも同じ質問をするのは、志望校の選択に際して、両親の考え方が一致しているかどうかを確かめるためです。「主人とよく話し合っている」と答えることがポイントです。

「学校説明会の感想をお聞かせください」

sample-1

行事にはすべて参加させていただき御校には14回訪問させていただきました。とくに普段の児童の様子が見られる公開授業は印象に残っております。児童が真剣に興味深く授業を聞くことが出来るのは、先生方の「授業充実」のご研究、ご努力の賜と受け止めております。展示物の夏季研究報告の中で、「子供が生きる授業」、「魅力的な話し方の秘訣」「美しいノート」などのレポートを拝見し、このように先生方が研究して下さっているからなのだ頭の下がる思いと共に、こうした報告書を公開していただける御校のオープンな姿勢に教育への理解を深めると共に、非常に安心感をいただきました。

sample-2

学校見学会に参加させていただいた時、「友達力」という標語がいたる所に掲げられているのを拝見いたしました。友達と共に学ぶことから、他者を敬う心、思いやる心、そして、自分を知ることができると思い、大変魅力に感じました。生徒さんの授業に対する真剣な態度や休

sample-6 comment

\*第4章「この一言が面接官の心を動かした」をご覧ください(104ページ)。

sample-2 comment

\*おそらく先生方は「友達力」という言葉(造語)に強いこだわりをもっていらっしゃると思います。こういうところに着眼された観察力が素晴らしいですね。  
\*「大変魅力に感じました」でもいいのですが、「この3文字に御校の教育方針だけでなく、先生方の教育に対す

憩時間の活き活きとした表情、来校者に対する礼儀の良さ、案内をしていただいた先生方の暖かさから、充実した学園生活が伝わってまいりました。

## sample-3

教室だけでなく、校内の隅々まで整理整頓が行き届き、落ち着いた雰囲気のある教育環境であるという印象を持ちました。各教室の本棚は、毎月少しずつ本が入れ替えられており、図書室に行かなくてもすぐに本が読めるというご説明を聞き、そこまできめ細かな配慮をしていた点に感心しました。また一年生の手洗い場のボード板には新入生を歓迎する上級生からのメッセージカードが一部残っておりました。先生にお伺いしたところ、「上級生は新入生が入ってくるのを心待ちにしています」とのお話を伺いました。きめ細かな指導をしてくださる先生方や上級生のいることで、娘の人間形成で最も大切と考える12年間を親子一緒に送ればと入学を強く希望いたしました。

る熱心さ凝縮されていると思う」など、少しオーバーに表現したほうがいいでしょう。

## sample-3 comment

\*この質問にどう答えるかで、学校をどれくらい理解しようとしているか、本気で入学する気があるかどうかを判断できると思います。当然、具体的であることがポイントになります。

\*単に見学するだけでなく、積極的に教員に質問していることから、わが子が通うことになるかもしれない学校をよく知りたいという意欲が聞き手に伝わってきます。